

2020年度（第69回）  
全国地理学専攻学生卒業論文発表大会

ZOOMによるオンライン開催

日時 2021年3月15日（月）

9:00—17:40 発表

\*8:30からアクセスできます。

主催 日本地理教育学会

# 第1会場

時間	番号	氏名	所属	タイトル
9:00-	101	新地 直人	鹿児島大・法文	宮崎平野の花粉分析からみた完新世の時空間的な植生分布
9:18-	102	渡辺 樹	東京都立大・都市環境	伊豆半島南部, 蛇石大池湿原におけるテフラ層序の構築
9:36-	103	植木 千華子	専修大・文	2019年19号台風による洪水後の植生変遷—相模川大島河原を事例に—
9:54-	104	木村 南月	鹿児島大・法文	新潟県苗場山小松原湿原における完新世前期以降の花粉分析からみた亜高山帯針葉樹林の発達過程
10:12- 10:30	105	木澤 遼	横浜国大・教育	利尻岳西側斜面の森林限界付近における40年間の植生変化
調整時間				
10:35-	106	赤井 直樹	法政大・文	東京都心における風の日変化と日照
10:53-	107	大田 寛之	明治大・文	歴史的視点を加味した家屋強風害の地理学的研究—令和元年房総半島台風を事例に—
11:11-	108	鈴木 駿麻	駒澤大文	静岡県の大雨の地域性
11:29-	109	北本 琉士	奈良大・文	解析雨量を用いた淀川水系草津川流域の洪水危険性
11:47-	110	長谷川優貴	国士舘大・文	福島県いわき市の菊多浦における河口閉鎖と海岸線の変化—1961年から2019年のオルソ補正画像を用いて—
12:05- 12:23	111	小林 元春	筑波大・生命環境	石灰岩の岩質によるピナクル地形の差異—高解像度地形データを用いた比較分析—
昼休み(12:23-13:00)				
13:00-	121	鬼崎 華	日本大・文理	千葉県の縄文時代におけるシカ類化石の産出状況と遺跡の立地環境
13:18-	122	川瀬 大介	奈良大・文	都市域のカラスの営巣地と行動—札幌大通公園と大阪府高槻市を例として—
13:36-	123	箕輪 龍也	法政大(通教)・文	歩行ルート快適度の比較—東京都小平市を事例に—
13:54-	124	木戸 大貴	同志社大・グローバル地域文化	「仮想水(ヴァーチャル・ウォーター)」で水資源を保全できるのか—アメリカ・オガラ帯水層地域の農業を中心に—
14:12- 14:30	125	矢島 直弥	新潟大・教育	棚田景観を形成する集落の水利用について—新潟県上越市牧区を事例に—
調整時間				
14:35-	126	柿沼 由樹	筑波大・比較文化	長野県阿智村における星空ツーリズムの魅力とその形成
14:53-	127	石田 彩貴	立正大・地球環境	熊谷市南東部荒川右岸における水屋・水塚の分布と利用状況
15:11-	128	江龍田尚大	上越教育大・学校教育	越後平野における水倉分布の変化と教材化
15:29-	129	藤井 恵祐	国士舘大・文	災害避難場所としての寺社立地と安全性—宮城県5市町村を例に—
15:47- 16:05	130	安元愛里菜	東京都立大・都市環境	マルチエージェントモデルを用いた避難行動シミュレーション—世田谷区を対象に—
調整時間				
16:10-	131	野村佳乃子	お茶の水女子大・文教育	東日本大震災による人生・地域社会の「継続性」の破壊と地域コミュニティの再構築—岩手県田野畑村島越地区を事例として—
16:28-	132	村上 類	法政大・文	東京都近郊水害被災地域における住民の災害の認識と防災意識—地図を用いたヒアリング調査の分析—
16:46-	133	藤本 まゆ	お茶の水女子大・文教育	神奈川県内市町村における観光客への防災対策の現状と展望—市町村地域防災計画と観光客への平時の情報提供に着目して—
17:04-	134	婦木 裕介	兵庫教育大・学校教育	地域実態に対応したハザードマップの検討—兵庫県丹波市を事例として—
17:22- 17:40	135	佐々木悠里	兵庫教育大・学校教育	ユニバーサルデザインを取り入れた主題図の考察

\* 時間は予定時刻を示す

## 第2会場

時間	番号	氏名	所属	タイトル
9:00-	201	林 花梨	名古屋大・文	西尾市におけるカーネーション産地の市場対応
9:18-	202	小島 怜	立命館大・文	有機栽培みかんを取り扱う地域法人の取引関係が地域に与える影響—愛媛県西予市明浜地区を事例に—
9:36-	203	三井 優紀	日本大・文理	ベトナムにおける家族経営コーヒー生産と多角化経営戦略—中部高原ラムドン省のコホ族を事例に—
9:54-	204	嶋本 貴瑛	都留文科大・文	石川県羽咋市における自然栽培農産物ブランド化の効果と課題
10:12- 10:30	205	小林 知寛	立正大・地球環境	埼玉県東松山市東平地区における梨を活用した観光農業の取り組みと課題
調整時間				
10:35-	206	下川 知恵	早稲田大・教育	暮らしの中に受け継がれる手仕事文化—ボルネオ島ブナン・アプットのラタン手工芸と地域性—
10:53-	207	赤羽 春香	同志社大・グローバル地域文化	Anti-GMO Activism and Native Hawaiians: How the Indigenous Perspectives Affect the Activists' Discourses
11:11-	208	村上 繭子	名古屋大・文	食文化の商品化とその真正性—フランス・リヨンのブションを事例に—
11:29-	209	嶋野 宏樹	明治大・商	埋め込み」概念から捉えた地場ワイナリーを中心とする異業種間ネットワークの意義と課題について—埼玉県秩父市兎田ワイナリーを中心に—
11:47-	210	堀内 陸矢	新潟大・教育	山梨県におけるナチュラルワインの品質と生産者の理念との関係
12:05- 12:23	211	高島 千聖	立命館大・文	都市近郊における農家民宿群の持続的経営—京都市京北地域・久多地区を比較して—
昼休み(12:23-13:00)				
13:00-	221	正置 彩花	筑波大・比較文化	Does BRT have impact on controlling car use? : Travel mode choice among high-income households in Bogota, Colombia
13:18-	222	清水 友輝	筑波大・生命環境	都心回帰下の東京大都市圏における郊外の鉄道新線沿線の都市化—つくばエクスプレス線沿線を事例に—
13:36-	223	田島 莉子	専修大・文	川越における商店街の店舗更新からみる中心商業地の存続要因
13:54-	224	伊藤 恭平	神奈川大・人間科学	地下鉄駅の開業による地域の変化 —南北線志茂駅を事例に—
14:12- 14:30	225	須藤 慶達	駒澤大・文	企業城下町における企業関連施設の利用変遷—茨城県日立市を事例に—
調整時間				
14:35-	226	古田 星鈴	岐阜大・教育	名古屋鉄道瀬戸線尼ヶ坂駅—清水駅間の高架下空間を利用したまちづくりが地域に与える影響
14:53-	227	難波 佑太	法政大(通教)・文	コミュニティサイクルシステムが景観に与える影響—岡山県岡山市を事例として—
15:11-	228	安部 良真	明治大・文	地方圏における若者の進学・就職—福島県相馬地方で育つ・働く—
15:29-	229	栗山 泰輔	東京学芸大・教育	メディアによる自由が丘の表象とその変化
15:47- 16:05	230	谷口 駿人	東京学芸大・教育	横浜市緑区における在日インド人の集住化と地域社会との関わり
調整時間				
16:10-	231	中山 萌衣	早稲田大・教育	観光地イメージの形成とアニメの関わり—秩父を舞台に—
16:28-	232	飯塚 深久	茨城大・教育	ジャパニーズ・ロックにみる「街」—2000年以降の歌詞分析を通して—
16:46-	233	藤田 大夢	横浜国大・教育	奥渋谷及び清澄白河における「カフェの街」の形成と成立条件
17:04-	234	松下 優花	神戸大・文	「あわい」における場所の経験—墓地の変遷と彩瀬まるの「ばらばら」に着目して—
17:22- 17:40	235	土屋 里恵	昭和女子大・人間文化	k-popにおける多文化接触の意義

\*時間は予定時刻を示す